

【1】式と計算

(1) 次の□の中の数求めましょう。

① $\boxed{7} + 5 + 3 = 15$

② $5 + 8 - \boxed{3} = 10$

③ $6 - 5 + \boxed{7} = 8$

④ $20 - 8 - 3 = \boxed{9}$

⑤ $\boxed{2} \times 8 \times 2 = 32$

⑥ $\boxed{8} \times 56 \div 7 = 64$

⑦ $\boxed{4} \div 2 \times 4 = 8$

⑧ $126 \div 7 \div 2 = \boxed{9}$

(3) 次の重さを示された単位に変換しましょう。

① $2 \text{ t } 6 \text{ kg} = \boxed{2006} \text{ kg}$

② $2 \text{ kg } 189 \text{ g} = \boxed{2189} \text{ g}$

③ $6 \text{ g } 207 \text{ mg} = \boxed{6207} \text{ mg}$

④ $5009 \text{ t} = \boxed{5} \text{ t } \boxed{9} \text{ kg}$

⑤ $8260 \text{ kg} = \boxed{8} \text{ kg } \boxed{260} \text{ g}$

⑥ $6758 \text{ g} = \boxed{6} \text{ g } \boxed{758} \text{ mg}$

(2) 次の2数の最大公約数を求めましょう。

① 60 , 75 ② 119 , 84

$\boxed{15}$

$\boxed{7}$

③ 162 , 153 ④ 144 , 153

$\boxed{9}$

$\boxed{9}$

⑤ 42 , 57 ⑥ 30 , 54

$\boxed{3}$

$\boxed{6}$

(4) 次の分数を通分しましょう。

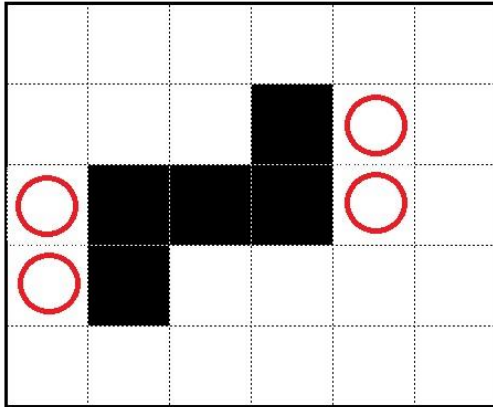
① $\frac{1}{2}, \frac{2}{7} \rightarrow \frac{\boxed{7}}{\boxed{14}}, \frac{\boxed{4}}{\boxed{14}}$

② $\frac{3}{7}, \frac{3}{4} \rightarrow \frac{\boxed{12}}{\boxed{28}}, \frac{\boxed{21}}{\boxed{28}}$

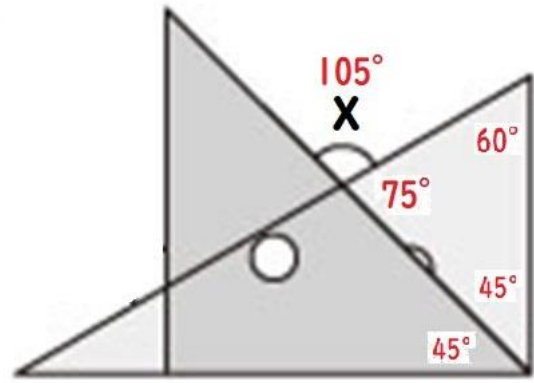
③ $\frac{6}{7}, \frac{11}{12} \rightarrow \frac{\boxed{72}}{\boxed{84}}, \frac{\boxed{77}}{\boxed{84}}$

【2】図形

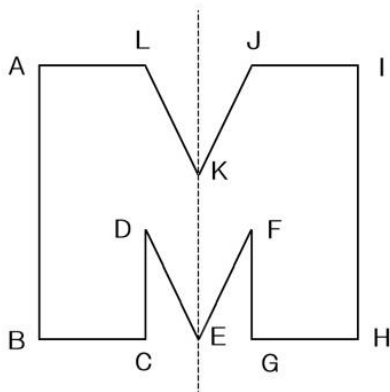
- (1) 次の展開図にもう1つ黒い正方形を付け加えると立方体の展開図になります。その場所に○をつけましょう。一ヶ所とは限りません。



- (2) 次の図は2種類の三角定規が重なった図です。∠Xの大きさを求めましょう。

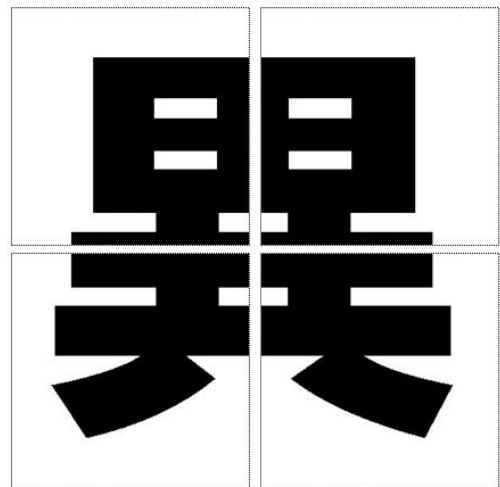


- (3) 次のM図の対称な点・辺・角について、問いに答えましょう。



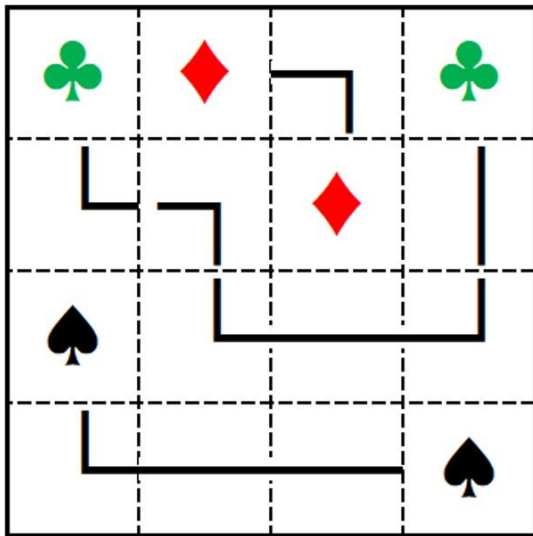
- (1) 点G と対応する点を答えましょう。
- (2) 辺AB と対応する辺を答えましょう。
- (3) 辺DC と対応する辺を答えましょう。
- (4) 角J と対応する角を答えましょう。

- (4) 次の4片をうまく移動(平行・回転・対称)して合わせると1つの漢字になります。どのような漢字でしょうか。



【3】数学的な考え方

- (1) 1つのマスには、1本の線しか引けません。♡♡♡♡を線が重ならないように結びましょう。



- (2) 1~9までの数を、すべての縦・横・斜めの3つの数の和が同じになるように残りの数を埋めましょう。

2	9	4
7	5	3
6	1	8

- (3) ①②③④の数マークが4つの縦列・4つの横列・4ブロックに表れるように空欄を埋めましょう。

②	③	①	④
①	④	②	③
④	②	③	①
③	①	④	②

- (4) みかんと子どもを1人に8個ずつ分けると12個足りない、1人に6個ずつにしたなら10個余りました。みかんと子どもの人数を求めましょう。

12個足りない

10余る

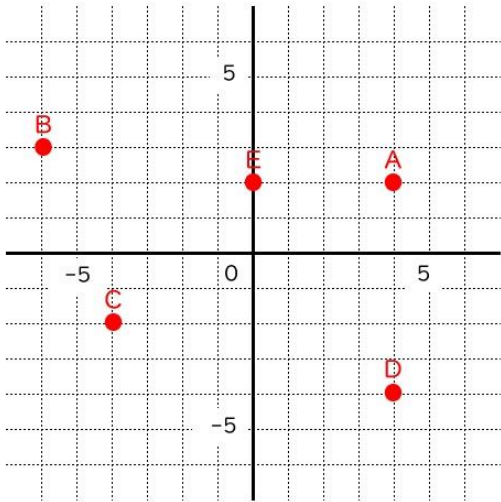
12 + 10 = 22個
この差は8 - 6 = 2個から生まれる

人数 11人
みかんの数 76個

$22 \div 2 = 11$
 $8 \times 11 - 12 = 76$
 $(6 \times 11 + 10 = 76)$

【4】プログラミングの基礎

(1) 点 A・B・C・D・E の座標を点で示しましょう。



- A (4 , 2)
- B (-6 , 3)
- C (-4 , -2)
- D (4 , -4)
- E (0 , 2)

(3) 下記の表のように「スタート」から「ケーキ」まで進むとき、空欄はどの線の番号になるでしょうか。

0	1	2	3	4	5	6
	—		└	┘	┐	┌

スタート	3	5		3	2	
------	---	---	--	---	---	--

スタート						

(2) 下記の表の空欄を埋めましょう。

0~31の数字は、右手の5本の指を「伸ばす(伸)」「折る(折)」ことによって指数字に表すことができます。また、伸を0に、折を1に表すことによって二進数に表すことができます。

	数	右手	指数字	二進数
例	1		伸伸伸伸折	00001
問題1	27		折折伸折折	11011
問題2	8		伸折伸伸伸	01000
問題3	19		折伸伸折折	10011
問題4	4		伸伸折伸伸	00100
問題5	30		折折折折伸	11110

(4) スを出発して①②の動きをすると、最終的にどの位置にいるでしょうか。

① 4 マス進んで左を向く
(行き詰ったら左を向く)

② ①の動きを 5 回繰り返す

ア	イ	ウ	エ
オ	カ	キ	ク
ケ	コ	サ	シ
	セ	ソ	タ